二タ十日刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
印刷人　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金弐錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊　日曜、祭日ニ休刊

靴屋に頑張られて 町當局折れる

米検所貸地問題

平町米穀商組合が移出米検査の便宜をはかるため平驛貨物取扱所前町有地約七坪を借受けて一昨年検査所を設置したが、留守番がなかつた處から橋某と云ふ靴屋を留守番として右建家を仕切つて入れたゝめ各方面から故障が出て町當局では米穀商組合に對し靴屋を入れて置くのでは町有地を貸す譯にゆかぬから返却して貰ひたいと申し込んだので組合では折角造つた検査所を追立てられては困ると云ふので橋靴店た立退きを迫つたところ最初の契約と違ふから立退き料をと云ふことになり同組合でも板ばさみとなりその處置に困りすつたもんだで一年半も家賃が取れず手古摺つた揚句年三十七圓五十錢の敷地料を拂つた上三十八圓を役場に寄附すると云ふ條件で靴屋との契約期である昭和六年まで繼續されたいと町當局に泣き付いたので町當局でもこれを諒とし約二ヶ年間に亘つてごたついた問題もこの程漸く解決した。

當局で手を焼く 小額の滯納者

平町昭和三年度後期町税滯納額は十八日現在營業税、營業收益税、家屋税、雜種税各附加税及び特別税戸數割を合せ一萬七千八百九十二圓六十三錢、人員二千七百二十一人に達し町税務係は出納年期を控へこの督促に吏員は戸別訪問を行つてゐるが、戸數割滯納者に對しては二十五日頃更に督促狀を發する筈であるが、五圓以下の少額納税者が大部分を占めてゐるので當局も徴收に困難してゐる。

▲**檢事正視察**　福岡檢事正は十九日午後七時巡視のため來平湯本町山形屋に投宿し二十日來平平檢事局並に平警察署を視察した。

近く磐城炭礦で 更に社員を整理

三十名内外に上らん

内郷村磐城炭礦では財界不況に對する對策と坑夫數に比べ社員數が多いといふ理由で既に前後二回に亘り社員の整理を行つたが、今回更に第三次社員の整理を斷行する事となり近く之が發表を見る筈であるが、約三十名内外と見られてゐる。

▲**植田驛構内修理**　植田驛の上下共ホーム障壁の一部は從來枕木を積重ねたもので最近貨物並に乘降客の増加に伴ひ腐朽損壞率も當然多くために隨時修理を加へてゐる狀態で只に繁雜手數なるのみか危險であるので今回枕木使用のホーム障壁約二百尺を全部石垣となす事となり目下植田町常磐工業會社の手に依り修繕工事中である。

豊間大敷網で 縣に陳情

十九日出縣し加勢知事及び酒井水産課長を訪れた石城郡豊間村漁業組合の大敷網漁業經營者及び志賀村長、遠藤漁業組合長等は大敷網漁業につき縷々陳情する處あつたがその内容は「從來豊間大敷網は年産二十萬圓以上に達してをつた處昨年は僅か九萬圓に過ぎなかつたがそは江名及び小名濱の兩漁業組合を存してゐた大敷網が許可規定以上に沖合まで投網するため漁道を斷たれたものと思はれるから本年は規定以外に絶對沖合に投網しない樣縣から嚴達して貰ひたい」といふにあつた。

▲**四商卒業式**　四倉商業學校卒業式は十九日擧行したが優等生左の如く來賓の祝辭あり盛會であつた。
榊原兼松、鈴木一郎、鈴木政治、宮内政太郎

▲**軍人會館に寄附**　磐崎村在郷軍人分會では福島軍人會館建設費のうちに十六圓五十錢を寄附した。

今年の學齡兒童に 營養不良兒が多い

平町小學校本年度入學兒童數は四百四名であるが内六名が營養不良のため明年度まで休學を許すことゝなつた、尚ほ現在就學中の兒童のうち同じく營養不良のものが廿余名の多きに達してゐるので兒童健康上重大問題として學校當局ではそれぞれ對策を講じてゐるが、廿余名の營養不良兒が出來たことは今回が初めてのことでその原因は家庭貧困のため充分な營養物をとる事が出來ぬ結果と云はれてゐる。

鈴木技手の 副業養鷄の常識

石城郡農會は最近副業奬勵に專ら盡力し蔬菜、花卉、果樹、園藝等各町村に普及されてをり殊に最近においては竹細工、藁細工等の奬勵に努め目下各方面に右講習會を開催してゐる有樣で將來有望視されるもの多いが尚ほ養鷄は現在創立以來日淺きにも一躍縣下の模範組合となつてゐる勿來養鷄組合などあつて同事業の有利にして比較的簡易なるところから大いに宣傳普及を圖りつゝあり今回「副業養鷄の常識」と題する印刷物も製本各希望者に對し配布する事となつた

藝妓演藝大會 番組と出演者決る

昨日から練習開始

藝妓演藝大會は來る四月六日午後六時から平町聚樂館に開催する筈で準備中であつたが、この計劃は藝妓の眞價を一般に知らしむるのと、且つ又藝道奬勵の意味に於て有意義な催ほしであると各方面から非常な期待をうけるに至り平藝妓屋組合では多大なる犠牲を拂つて出演する事となり十九日から平町田町壽々喜亭を本部として練習を開始した。壽々喜亭の外竹の家、福本、品澤、眞佐野家、久本、谷口その他二三ヶ所で熱心に練習中であるから大會當日は豫期以上の盛況を見るであらうと豫想されてゐる。演藝番組は左の如く決定した。
▲元祿花見踊▲鶴龜▲浦島▲四君子▲磐城の四季▲磐城大漁踊▲清元▲義太夫▲新劒劇▲端唄▲小唄▲都々逸▲踊▲外數番

吉田新聞店の 感心な苦學生

平町白銀町吉田新聞店に配達夫となつて働きつゝ今回磐城中學校五年の課程を目出度く終了した苦學の青年佐藤定翁(一九)君は教育家を志望し這般師範二部の試驗を受けたところ見事優秀な成績を以て及第した。

▲**大倉裁縫校認可**　石城郡四倉町早川ヨシ設立の私立大倉裁縫女學校は四月から設置開校を私立學校令により十八日付知事から認可された。

のんびりした 彼岸入り

十八日の彼岸の入口は平地方は昨日までの赤井嵐の寒風もぱつたり止んでめつきり春らしい氣分を野山に投げ、道行く人は外套を抱へてのんびりとした歩を運んでゐた、各會社を始め諸官廳もそろそろ花見の話に花を咲かせてゐるが松ケ岡公園ではこの日恰も針供養日とて若い女も年老たお婆アさん連中も日當りのよい場所に陣取つて呉座を敷き中央の無數豆腐の縫針をさして一年一度の針供養をしてゐた婆アさん連中はすつかり若い氣を出し今年の花見のさきがけとばかり大景氣を付けてゐるなどめきめき春氣分を出してゐる。

山林火災防止 宣傳映畫映寫

平營林署では國有林野官行造林地の火災防止宣傳並に從業員慰安のため四月中旬から各擔當區において活動寫眞を行ふ筈であるが今度は火災防止の映畫を從來より實際的なもの從業員慰安の映畫も興味多き精神的な慰安を本旨とする物を上演し且說明者も玄人筋を招くべく目下夫々準備中である。

▲**氣仙沼義捐金**　平町では這般の宮城縣氣仙沼町大火罹災者に送るべく十五日より義捐金募集を開始した。〆切は三十一日である。

△共存ト共榮
△簡易ノ金融
△趣味ノ貯蓄
△誠意ト堅實
磐城無盡商會
△縣内
△至ル所ニ取扱所アリ
△何時デモ申込下サイ
△絶エズ會員ヲ募リマス

▲**植田自動車總會**　植田署内自動車組合臨時總會は二十日午後四時より同署演武場に開催縣自動車協會を組織計劃中に就きそれぞれ協議する。

▲**食肉業者へ注意**　平署では十六日午前十時より管内七十余名の食肉業者を集め店舗の改善その他衛生設備上の注意を行ひ尚同業者の組織を勸奬した。

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店
西村屋藥舗
平町二丁目
電話三番

産婆看護婦生徒募集
願書　四月八日迄(可成至急)
修業年限　産婆、看護婦科を通じて一ケ年
平町一丁目
石城産婆看護婦學校
電話三五七番

外科
專門
平町南町
X光線科
上田外科醫院
電話一二九番

君はいゝ型の洋服を求められたね。誰かへ？いや君コレは例のソレ正札堂さ
平町停車場通
正札堂

靴とカバンは
福山に限る
平町役場前
福山支店

美味にして強壯の効偉大
血をふやし肉を肥やす
滋養第一
スポン館
本舗　大阪東區谷町三丁目
檜尾長命堂
全菓舗食料品店にアリ
スポンヘモクロピン錠　定價三圓
スポン酒　定價二圓
代理店
平町五丁目角
山野邊藥局

受驗の準備は頭が第一である……頭のクシャ〳〵して日課の進まぬ時、荒川のノーシンを一服飲んでごらん……忽ち頭は、はつきりし、思ふ存分面白い程勉強が出來る
腦神經專門藥
ノーシン特約店
平町一丁目(電話六四二番)
大平屋藥局

流下藥
(秘密に讓ります)
金四圓
月やく止まり心配の人は五ケ月以内は安心確實に流下し目的を達する當局發賣の强烈特殊藥を用ひなさい。
◎某店の如く無責任藥は賣らぬ特色あり
高き醫療より安い藥劑師あり
特に平町田町
宇佐美藥局に
◎醫藥分業の標語募集
一等五圓貯蓄債券(以下略ス)四月三十日迄用紙ハガキ

▲廿一日ヨリ三大白眉篇▼
葛木香一、櫻井京子、賀川清、市川左雁次、小松みどり
悲戀捕物
殘されし者　全七卷
本邦劇壇の珍品　日活提供　曾我廼家五九郎努力篇
天下一品無類の珍畵
娑婆の風　全八卷
時に强く、時に弱く、時に温く、時に冷い……娑婆の風に五年振りであつた半公の世渡り譚は……
阪東妻三郎一人三役主演　近藤勇、坂本龍馬、加組の虎松
新撰組長
近藤勇　全十卷
元治元年六月五日、世情紛々たる京の街の夏の夜も未だ更けやらぬに早死したる如く靜まり返つてゐる……池田屋の表に旅人調べだッ、表は開けろッ……アッ……
料金　普通
土日曜學生デー
平
館　電四六六

受驗の準備と頭

受驗の準備は頭が第一である……頭のクシャ〳〵して日課の進まぬ時、荒川のノーシンを一服飲んでごらん……忽ち頭は、はつきりし、思ふ存分面白い程勉強が出來る

腦神經專門藥
ノーシン特約店
平町一丁目(電話六四二番)
大平屋藥局

來る四月六日午後六時より　平町　於聚樂館

藝妓演藝大會

出演藝妓

(順序不同)

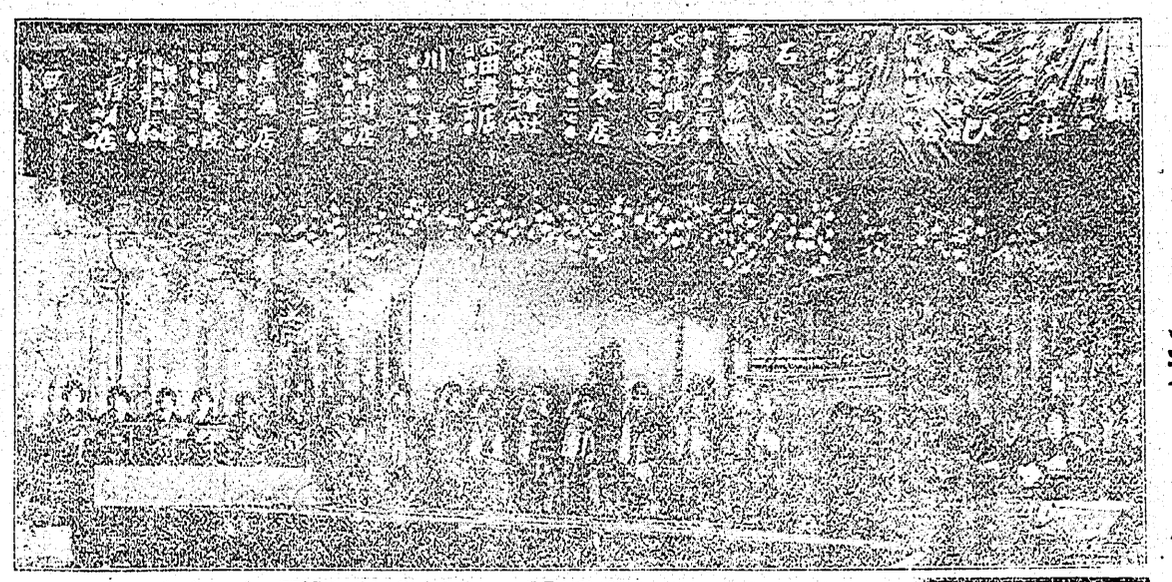
玉川勇政　小糸鶴榮　茶目口谷勇　谷口秀勇　政勇文喜　駒勇多子　叶家小玉　甲家升美　光月琴治　三好家惠琴　湖南六月　小助家豆子　福仲本家蝶　久半猫奴　お子　さよ形歌　山家百合子　米二小いろ子　ぽたん子

出演藝妓

(順序不同)

橋家花香　筆助千代丸　吉野家蝶松　千松金太郎　福清とん子　林家小六　榮太郎　竹の家小艶　お鯉おかる　福奴小菊　花蝶文奴　磯淼おかめ

鶴千代　三島家春子千代　開花亭高助花丸　花丸花榮　桃子貞丸　眞佐の家〆太小しん　品澤お千代子　小光三太郎　蝶々榮家



(石城の四季の舞臺面)